

令和7年度事業報告書

1 概 要

国内経済は、インバウンド需要の拡大や賃金上昇等を受けて緩やかに回復したもののインフレによる急激な物価上昇や令和の米騒動に象徴される米価格の高騰等から、個人消費が伸び悩む状況が続いた。

このような中、配合飼料価格は、大きな天候不順等もなく、とうもろこしや大豆粕等の原料価格や海上運賃は比較的安定して推移したものの、為替相場の変動等が影響して小幅な値下がりに留まった。

一方、畜産物価格は、食料品をはじめとする消費者の買い渋り等から、資材高騰等を反映した価格設定にはつながらず、厳しい畜産経営状況となった。

2 事業実績

1) 配合飼料価格安定対策

(1) 配合飼料価格差補てん事業

ア 契約及び解約、移動実績

年度当初の契約は、121 戸・94,560 トンで、年度途中での解約等はなかった。

○契約者及び年間契約数量（当初）（戸、t、%）

区分	令和7年度		令和6年度		対前年比	
	契約者	契約数量	契約者	契約数量	契約者	契約数量
乳用牛	14	2,612	14	2,769	100.0	94.3
肉用牛	86	17,600	89	17,303	96.6	101.7
豚	5	11,032	5	15,568	100.0	70.9
採卵鶏	12	41,123	12	42,665	100.0	96.4
肉用鶏	4	22,193	4	21,695	100.0	102.3
計	121	94,560	124	100,000	97.6	94.6

○四半期別契約実績（戸、t）

区 分		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
R7年4月 1日時点	契約者	121	121	121	121	121
	契約数量	23,715	22,536	24,363	23,946	94,560
年度途中 解約	契約者					0
	契約数量					0
年度途中 変更	契約者					0
	契約数量					0
R8年3月 31日時点	契約者	121	121	121	121	121
	契約数量	23,715	22,536	24,363	23,946	94,560

○解約及び契約変更状況

(戸、t)

区 分		乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	計
廃 業	契約者						0
	契約数量						0
購 入 取 り 止 め	契約者						0
	契約数量						0
他 基 金 へ 移 動	契約者						0
	契約数量						0
他基金か ら移動	契約者						0
	契約数量						0

イ 通常補てん積立金及び別途納付金積立実績

通常補てん積立金の積立は 75,648,000 円となり、別途納付金の対象はなかった。

(戸、t、円)

区分	通常補てん積立金			別途納付金		
	契約者	契約数量	積立額	契約者	契約数量	納付額
第1四半期	121	23,715	18,972,000			0
第2四半期	121	22,536	18,028,800			0
第3四半期	121	24,363	19,490,400			0
第4四半期	121	23,946	19,156,800			0
計	121	94,560	75,648,000	0	0	0

ウ 補てん金交付実績

第1～第3四半期は、基準輸入原料価格が高値で推移したことなどから補てんの発動はなかったが、第4四半期は飼料原料価格の上昇や為替相場等から通常補てんが発動した。

(戸、kg、円/t、円)

区分	種類	対象者	対象数量	補てん 金単価	補てん金額	通常・異常補 てん金合計額
第1 四半期	通常	0	0	0	0	0
	異常	0	0	0	0	
第2 四半期	通常	0	0	0	0	0
	異常	0	0	0	0	
第3 四半期	通常	0	0	0	0	0
	異常	0	0	0	0	
第4 四半期	通常	113	21,261,150	1,750	37,207,011	37,207,011
	異常	0	0	0	0	
計	通常	113	21,261,150	—	37,207,011	37,207,011
	異常	0	0	—	0	

〈参考〉 令和 6 年度実績

(戸、kg、円/ t、円)

区分	種類	対象者	対象数量	補てん 金単価	補てん金額	通常・異常補 てん金合計額
第 1 四半期	通常(R5 第 2 四半期継続)	115	22, 528, 655	1, 450	32, 666, 546	32, 666, 546
	異常	0	0	0	0	
第 2 四半期	通常	0	0	0	0	0
	異常	0	0	0	0	
第 3 四半期	通常	0	0	0	0	0
	異常	0	0	0	0	
第 4 四半期	通常	0	0	0	0	0
	異常	0	0	0	0	
計	通常	115	22, 528, 655	—	32, 666, 546	32, 666, 546
	異常	0	0	—	0	

(2) その他飼料関係事業

畜産経営の継続を図るため、県による飼料価格高騰対策が実施されて 293, 136, 000 円を交付した。

事業名	事業内容	交付対象数量・金額
配合飼料価格高 騰対策支援事業 (県・当初)	令和 7 年度の配合飼料契約数量に 3, 100 円/ t を乗じた額を補助する。	参 加 者 112 戸 対象数量 94, 560 t 交 付 額 293, 136, 000 円

2) 畜産振興対策

(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

個体登録申込頭数は、交雑種の導入が大幅に減少して全体で対前年比 86%の 2,964 頭 となった。

また、飼料価格の高止まりや枝肉価格の低迷等から、交雑種では 6・8・9 月の 3 か月、及び乳用種では年間を通じて補てんが行われ、全体で 617 頭・8,297,173 円の補てん金が交付された。

○個体登録頭数及び生産者負担金積立実績(令和 7 年 1 月～12 月) (頭、円/頭、円)

参加者	品種	個体登録 申込頭数	個体登録頭数	負担金単価	負担金積立額
20 戸	肉専用種	1,436 (1,408)	1,425 [1,300]	5,000 (5,000)	8,645,000 (8,313,000)
	交雑種	1,392 (1,908)	1,725 [1,900]	17,000 (13,000)	39,975,000 (24,589,000)
	乳用種	136 (144)	130 [150]	18,000 (10,000)	3,600,000 (1,622,000)
	計	2,964 (3,460)	3,280 [3,350]	—	52,220,000 (34,524,000)

(注) () 内は令和 6 年実績。[] は計画頭数

○補てん金交付実績(令和 7 年 1 月～12 月) (頭、円)

月	肉専用種		交雑種		乳用種		計	
	頭数	交付額	頭数	交付額	頭数	交付額	頭数	交付額
1	0	0	0	0	17	905,056	17	905,056
2	0	0	0	0	14	451,280	14	451,280
3	0	0	0	0	8	171,827	8	171,827
4	0	0	0	0	9	192,802	9	192,802
5	0	0	0	0	14	413,694	14	413,694
6	0	0	168	1,153,502	14	381,704	182	1,535,206
7	0	0	0	0	10	417,167	10	417,167
8	0	0	155	1,127,993	9	301,085	164	1,429,078
9	0	0	163	1,700,544	11	373,754	174	2,074,298
10	0	0	0	0	10	96,992	10	96,992
11	0	0	0	0	9	220,660	9	220,660
12	0	0	0	0	6	389,113	6	389,113
計	0	0	486	3,982,039	131	4,315,134	617	8,297,173

(2) 肉用子牛生産関係事業

ア 肉用子牛生産者補給金制度

個体登録(申込)頭数は、その他肉専用種を除く各品種で計画頭数を下回り、全体で対計画比 90% の 421 頭となった。

また、出荷頭数の減少等から子牛価格が高値で推移したため、補給金の交付は全品種でなかった。

○個体登録頭数及び生産者負担金積立実績(令和 7 年 1 月～12 月) (頭、円/頭、円)

参加者	品種	個体登録(申込)頭数	負担金単価	負担金積立額
5 戸	黒毛和種	95 [100]	400 (400)	38,000 (40,000)
	その他肉専用種	24 [20]	5,000 (4,700)	117,900 (98,700)
	交雑種	197 [220]	600 (800)	128,200 (176,000)
	乳用種	105 [130]	1,250 (1,700)	145,200 (212,500)
	計	421 [470]	—	429,300 (527,200)

(注) () 内は令和 6 年実績。[] は計画頭数

○補給金交付実績(令和 7 年 1 月～12 月) (頭、円)

区分		黒毛和種	その他肉専用種	交雑種	乳用種	計
R6 年度 第 4 四半期	頭 数	0	0	0	0	0
	交付単価	0	0	0	0	—
	交付額	0	0	0	0	0
R7 年度 第 1～第 3 四半期	頭 数	0	0	0	0	0
	交付単価	0	0	0	0	—
	交付額	0	0	0	0	0
計	頭 数	0	0	0	0	0
	交付単価	—	—	—	—	—
	交付額	0	0	0	0	0

イ 優良和子牛生産推進緊急支援事業及び和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業

子牛価格の急落による繁殖経営を支援するため、優良和子牛生産推進緊急支援事業（令和6年度第2四半期～）及び和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業（令和7年度～）が実施され、優良和子牛生産推進緊急支援事業では、令和6年度第4四半期に市場販売された黒毛和種子牛8頭へ80,000円（1戸）の奨励金を交付した。

なお、和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業では、奨励金の交付がなかった。

○優良和子牛生産推進緊急支援事業の奨励金交付実績（令和7年1月～12月）

（頭、円/頭、円）

区分		黒毛和種	その他肉専用種	計
R6年度 第4 四半期	頭数	8	0	8
	交付単価	10,000	0	—
	交付額	80,000	0	80,000
R7年度 第1 四半期	頭数	0	0	0
	交付単価	0	0	—
	交付額	0	0	0
第2 四半期	頭数	0	0	0
	交付単価	0	0	—
	交付額	0	0	0
第3 四半期	頭数	0	0	0
	交付単価	0	0	—
	交付額	0	0	0
計	頭数	8	0	8
	交付単価	—	—	—
	交付額	80,000	0	80,000

ウ 繁殖雌牛増頭関係事業

高齢の繁殖雌牛を計画的に優良雌子牛に更新する取組に2戸が参加し、10頭・1,000,000円の奨励金を交付した。

事業名	実績
優良繁殖雌牛更新加速化事業	参加者2戸 交付頭数10頭 交付額1,000,000円

(3) 畜産高度化支援リース事業

経営リース1戸・1件(6,383,170円)の新規貸付けを行い、年度末の貸付け実績は10戸・16件となった。

なお、貸付実績の詳細は、別紙のとおり。

(円)

区分	貸付件数	貸付金額	令和6年度末残高	令和7年度納入額	令和7年度末残高
堆肥調整保管リース	2戸・2件	12,049,902	4,029,636	508,797	3,520,839
経営リース	6戸・7件	29,969,971	7,176,246	3,860,587	9,698,829
クラスターリース	4戸・7件	18,175,175	11,252,414	2,221,304	9,031,110
計	10戸・16件	60,195,048	22,458,296	6,590,688	22,250,778

(注) 動産総合保険料及び保証保険料を含む。

(4) 養豚及び養鶏経営安定対策

山口県養豚協会の賛助会員及び山口県養鶏協会の正会員として、協会運営等を支援した。

(5) 山口県全日本畜産経営者協会事務局業務

- ・ 8月20日に山口市内で通常総会を開催するとともに、「マイクロMIX法を用いた畜産農場バイオセキュリティの強化」をテーマとした公開研修会を開催した。
- ・ また、畜産クラスター事業(機械導入事業)の取組支援や定期的な畜産関係情報の提供等を行った。

令和7年度畜産高度化支援リース事業貸付実績

○ 直接リース

(円)

No	種類	機械施設名	数量	貸付開始 年月日	譲渡 年月日	取得価格	貸付金額	令和6年度 期末残高	令和7年度支払額		令和7年度 期末残高
									貸付料等	譲渡価格	
1	堆肥保管	堆肥置場(1/2補助)ホイルローダー含む	1	H25.11.14	～	R13.4.30	6,019,150	1,808,528	218,155	0	1,590,373
		堆肥置場(ホイルローダー)	1	H25.11.14	～	R3.4.30					
2	堆肥保管	堆肥保管(1/2補助)	1	H26.6.26	～	R13.8.31	6,030,752	2,221,108	290,642	0	1,930,466
3	経営	冷凍冷蔵ショーケース 冷凍機	5 1	H29.5.8	～	R8.5.7	6,569,811	1,407,334	629,776	0	777,558
4	経営	堆肥袋詰め機	1	H31.2.7	～	R8.2.6	4,028,355	888,040	501,400	0	386,640
5	経営	スキッドステアローダー パレットフォーク	1	R2.2.20	～	R9.2.19	3,101,842	1,070,902	388,774	0	682,128
6	経営	ホイルローダー	1	R2.4.28	～	R9.4.27	4,600,000	1,824,545	662,381	0	1,162,164
7	経営	スキッドステアローダー	1	R2.5.27	～	R9.5.26	3,227,920	1,379,760	405,660	0	974,100
8	クラスター	ホイルローダー	1	R2.7.16	～	R9.10.15	2,274,701	900,600	280,654	0	619,946
9	経営	ローラー	1	R2.11.2	～	R9.11.1	1,200,000	605,665	173,512	0	432,153
10	クラスター	堆肥運搬車	1	R3.2.24	～	R7.2.23	4,060,426	390,500	0	390,500	0
11	クラスター	トラクター、ロータリー	2	R5.4.24	～	R12.4.23	2,646,500.0	2,221,882	394,589	0	1,827,293
12	クラスター	スキッドステアローダー	1	R5.11.15	～	R12.11.14	2,375,000	2,273,106	360,075	0	1,913,031
13	クラスター	細霧装置	1	R5.10.3	～	R12.10.2	1,605,000	1,520,778	245,087	0	1,275,691
14	クラスター	ホイルローダー	1	R7.1.21	～	R14.1.20	3,000,000	3,350,001	464,940	0	2,885,061
15	クラスター	超音波画像診断装置	1	R7.3.19	～	R14.3.18	510,000	595,547	85,459	0	510,088
16	経営	ダンプカー	1	R7.7.15	～	R11.7.14	5,700,000	0	1,099,084	0	5,284,086
計		10戸・16件				51,243,500	60,195,048	22,458,296	6,200,188	390,500	22,250,778

※動産総合保険料、保証保険料を含む。

3) 会議の開催（理事会及び定時総会）

開催月日	内 容
R7. 4. 14	令和 6 年度監査（山口県宮野庁舎） 監事意見：特に指摘等はなし
R7. 4. 16	第 115 回理事会（山口県宮野庁舎） 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び計算書類について 第 2 号議案 役員の辞任及び補欠選任について 第 3 号議案 第 50 回定時総会の開催場所及び開催時間の変更について 第 4 号議案 第 50 回定時総会の提出議案について 第 5 号議案 その他 〈報告事項〉 令和 7 年度事業計画及び収支予算について
R7. 5. 19	第 50 回定時総会（山口県宮野庁舎） 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び計算書類の承認について 第 2 号議案 令和 7 年度会費の額及び徴収方法、徴収時期の承認について 第 3 号議案 令和 7 年度役員報酬総額の承認について 第 4 号議案 役員の補欠選任について 第 5 号議案 その他 〈報告事項〉 令和 7 年度事業計画及び収支予算について
R7. 6. 18	第 116 回理事会（書面） 第 1 号議案 「育児・介護休業等規程」の一部変更について 第 2 号議案 令和 7 年度事業計画の一部変更について 第 3 号議案 令和 7 年度会費の額及び徴収方法、徴収時期の一部変更について
R8. 3. 13	第 117 回理事会（山口県宮野庁舎） 第 1 号議案 令和 8 年度事業計画及び収支予算について 第 2 号議案 令和 8 年度会費の額及び徴収方法、徴収時期について 第 3 号議案 第 51 回定時総会の招集について 第 4 号議案 「処務規程」の一部変更について 第 5 号議案 その他 〈報告事項〉 令和 7 年度事業実績及び収支決算見込みについて